


# 活動成果報告書

令和7年度（第29回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ 健康チャレンジ ～働きざかり世代の健康づくり支援～	
グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 横須賀市民生局健康部健康増進課 代表者：木本 侑実	
勤務先：横須賀市 所 属：横須賀市民生局健康部健康増進課 所在地：〒238-0046 神奈川県横須賀市西逸見町1丁目38番地11 ウェルシティ市民プラザ3F TEL：046-822-8135 FAX：046-822-4302	

健康セミナー実施の様子

## ◇活動方針

令和6年度策定した「健康推進プランよこすか」では、「個人の行動と健康状態の改善」「持続可能な社会の実現」「将来を見据えた健康づくり」を基本方針として、「生活習慣の改善と発症予防、重症化予防」「社会とのつながり・こころの健康の維持および向上」「健康支え、守るための環境の整備」を重点施策とし、様々な取組を行っている。しかし、働きざかり世代の健康課題の解決につながる取組に課題が少なく、今回、企業で働く従業員の健康づくりを支援することを目的とした「健康チャレンジ」を開始した。

地域に根付く企業に対して健康教育を実施することで、そこで働く地域住民全体の健康度を底上げし、子どもから高齢者まで全ての世代を通じた健康の保持増進を図ることを目的としている。

本市では、職域健康教育を実施しているが、大企業からの依頼が多く中小企業からの依頼が少ない現状があった。特に、従業員数50人未満の企業は産業医の配置が義務付けられておらず、従業員の健康について指導・助言する者がいない。そのため、本企画を通して健康についての意識づけや、継続的な健康の保持・増進を図るきっかけになるのではないかと考え、特に中小企業に焦点を当ててアプローチをしていくこととした。

## ◇活動内容とその成果

### 【活動内容】

#### 1 事前準備

本企画を実施するにあたり、まず地域産業保健センターに訪問し、実際に中小企業が抱える健康課題や実情を把握した。併せて、行政として中小企業の健康保持に関してどのように介入すると効果的かについてご助言をいただいた。

#### 2 関係機関の協力依頼

本市の経済企画課や商工会議所、産業保健委員会に周知の協力を依頼し、幅広く市内の中小企業に案内できるよう協力を依頼した。

# 活動成果報告書

## 3 実施内容

### (1) 企画内容

事前にご参加いただく企業の健康課題を把握するためのアンケート実施し、企業の要望に合わせた内容で健康セミナーを実施する。横須賀市はエレコム株式会社と健康・福祉分野にかかる連携協定を締結しており、セミナー実施後は、エレコム株式会社に寄付していただいた体重計もしくは血圧計を参加企業に贈呈し、セルフチェックを実施していただく。本セミナー前後での健康に関する意識や体重等の変化を確認するために、セミナー実施時と3か月後にアンケートを実施する。参加者のセルフチェックの内容をまとめ、参加企業に結果をフィードバックし、今後の企業全体での健康保持・増進への取組にご活用いただく。

なお、企業で取り組んでいただいた内容や様子を市のホームページなどで紹介し、健康への取組を通じた企業のPRができる機会をつくる。これによって企業の魅力を広く伝えるとともに、今後の企業での健康づくりの大切さの周知および、参加企業と本市全体の地域経済の発展にもつなげる。

### (2) 実施内容

本企画についての周知を、庁内部署だけでなく、庁外の地域産業関係機関（商工会議所、産業保健員会）の協力を依頼し、関係構築をした。また、周知にあたっては、地域産業保健センターや商工会議所で聞き取った中小企業の現状を踏まえ、就業時間に健康教育の時間をとれない企業に対しては、昼休みの一部を使つての実施や、就業時間前の時間などの活用も可能であることを伝えている。併せて、公式ホームページだけでなく報道発表やPRタイムズといった様々な手法を用いて周知を行った。

### 【成果】

令和8年1月30日現在、実施予定も含めて5社にご参加いただいている。本企画の計画、周知、実施にあたり、地域産業保健センターや商工会議所、経済企画課と連携し、無関心企業に絞り無関心かつ、課題の多い企業へ個別アプローチを実施する枠組みが構築できたことは、今後の地域産業関係機関との関係性構築に繋がり、大きな成果であると捉えている。

特に地域産業保健センターとの連携により、専門的な知見を共有し、無関心企業の健康リスク評価や実行可能な対応策を提案できるようになった。その結果、健康支援を進めるうえでの実務的な枠組みが整備され、介入につながった。商工会議所や経済企画課との連携では、既存の企業ネットワークを活用することで、無関心企業の発掘および接触が効率化した。これにより、参加企業の母数を拡大でき、地域企業へ情報を届けるための伝達経路が確立された。

このように、関係機関と関係性構築を図れたことにより、今まで課題と考えていた中小企業へのアプローチ方法や内容について助言をいただくことができ、今後の取組みのヒントを得ることができた。そして、関係機関と共同で「無関心で課題の多い企業に個別アプローチする枠組み」を構築した。この枠組みにより、今後の地域産業関係機関との長期的な協働体制が形成され、継続的な支援展開に向けた土台をつくることができた。健康日本21（第三次）に基づく本市の健康推進プラン（健康増進計画）においても、成人期へのアプローチについては課題ととらえている。本企画は、誰もがアクセスできる健康づくりのための基盤整備に関する分野において、事業連携をした民間企業・団体を指標と掲げている。そのことから、本企画が健康推進プランの成果にもつながる取組であると考えられる。

# 活動成果報告書

## ◇今後の計画

アプローチが難しい就労世代について、地域産業関係機関との連携が強化されたことは、大きな成果であり、保健師が住民だけでなく地域の企業も含めて地域全体の健康課題を捉えることで、包括的な健康づくりに繋げることができると考えている。企業も重要な地域の構成要素と位置付け、全体を見渡した支援を行うことで、地域全体の健康水準の底上げを図っていく。

今後は、今年度の取り組みで構築した枠組みをもとに、無関心企業への接触から参加につながる導線をより強化し、関係機関のネットワークを活用した発掘・接触の仕組みを安定的に運用していきたい。あわせて、企業の状況に応じた個別アプローチについて、リスク評価から提案、実施、フォローまでの流れを整理し、企業側も参加してみたいと感じることのできる支援を充実させていく。さらに、本企画を単発の取組ではなく、継続運用体制を確立し地域に定着する仕組みとして発展させていきたい。そして最終的には、継続支援は神奈川県産業保健総合支援センター（保健師）へ引き継ぐことも視野に入れながら取り組んでいきたい。

横須賀市 健康チャレンジ企画

### 社員の健康は会社の財産！ 健康セミナー受講＆ 体重or血圧モニタリング参加企業募集

先着5社  
(各最大30台)  
体重計or血圧計  
プレゼント！

社員のみなさん一人ひとりが健康でいることは、生産性の低下を防ぎ、安全、安定な業務運営につながるといわれています。健康に関するセミナーの受講と受講後のモニタリング（セルフチェック）＆アンケートにご協力いただける企業に体重計もしくは血圧計をプレゼント！（先着5社の参加企業の従業員の方がセルフチェックをできるよう最大30台プレゼント）社員のみなさんと健康づくりチャレンジしてみませんか。

#### 申込みから健康チャレンジの流れ

10～12月ごろ



電話でご連絡ください

約3か月程度



健康セミナー受講

約1か月



体重or血圧  
モニタリング  
(セルフチェック)

約1か月



企業ごとに  
結果を返却

アンケートの結果に基づいて参加企業に選ばれる場合があります。この企画はエレコム（株）から、企業宛のメール配信により申し込みの受付を開始いたします。

ポイント1 無料で実施します。

ポイント2 健康セミナーは短時間での開催も可能です。

ポイント3 専門職（保健師・管理栄養士等）が伺います。

ポイント4 取組の様子は市HPで紹介♪企業PRしませんか。

平日9:00～17:00  
お問合せ ☎ **046-822-8135**  
横須賀市民生局健康部健康増進課

健康チャレンジのチラシ



参加者に進呈したもの  
(株式会社エレコム様よりご寄付)

(上) 体重計

(下) 血圧計